

ISSチャレンジを支える会（CS）とは

「ISSチャレンジを支える会／Challenge Supporters（CS）」は、2026年度の春に結成した有志団体です。本校のSSH委員会と連携し、「ISSチャレンジ」を始めとしたSSHの活動のサポートを、生徒の立場から行っています。

研究者同士の情報共有の場や発表の機会を増やすことに主軸を置きつつ、研究者の生徒がより豊かな研究活動を行えるようにサポートしていくことを目標にしています。

【構成メンバーの特徴】

2年生から6年生の生徒が集い、学年の垣根を超えて活動しています。また、ISSチャレンジの参加経験の有無や、継続年数の違いがあるメンバーによって構成されており、多様な視点から研究をサポートするためのアイデアを構築しています。今年度の上半期中には団体の運営制度を確立させ、さらなるメンバーの募集も行い、規模を拡大していく見通しです。

2026年度（今年度）
上半期メンバー構成

学年	人数
2年生	4名
3年生	8名
4年生	8名
5年生	8名
6年生	4名

追体現在
加制は
メンが
バー整
ー次
募第
集三
予十二
定名
！です。

【これまでの活動例】

本校の今年度の第一回学校説明会において、SSHブースの運営を行いました。現在は、9月に行われるScFにおける、SSHブースの運営準備の他、SSHホームページにおける通信の発行、公式Instagramからの情報発信を行っています。

団体内交流

活動の軸である「生徒の繋がり」を作るべく、団体内においても交流のイベントを行っています。総括の生徒が中心となって企画していて、夏休みはスポーツデイを開催し、バスケなどをしました。

団体内での
役割分担

合計で7つの部署に分かれており、部署間での連携も行いながら活動しています。各学期において、学期はじめ／中間／学期末の三度の総会を行っています。

具体的な部署／役割の一覧

部署	活動内容
0. 総括	各部署のサポートや団体の基盤づくり、運営をします。
1. 取材部隊	ISSチャレンジ通信、Instagramの部署から依頼を受けて、生徒や先生にインタビューをします。
2. ISSチャレンジ通信	SSHのホームページにて、主に校外の人をターゲットに、ISSチャレンジに関する情報発信を行います。
3. インスタ	公式Instagramにて、主に校内の人をターゲットに、ISSチャレンジに関する情報発信を行います。特に、研究に関連するイベントや提出締め切りのリマインドなど、日常的な情報の発信を行います。
4. Viva engage	ISSの研究者同士が交流し、研究に関する情報を共有できるプラットフォームの構築・運営を行います。Office 365のアプリ「Viva Engage」を活用し、利用のための制度づくりや校内での普及を進めます。研究の引継ぎを実現することを大きな目標としています。
5. 企画	研究者を対象としたイベントの立案と運営を行います。他部署に比べて自由度が高く、他部署でカバーできない要素を拾って実現させていく部署です。
6. 研究者MTG	研究者MTGの運営を行います。研究の継続年数や時期に合わせて、その時役に立つような研究のアドバイスを共有しあえる研究者MTGの実現を目指します。

CSのロゴ



「繋がり」をテーマに、二つの手がCSを形作っています。

青はSSHのテーマカラーを引き継いでいると同時に、受け継がれていく「知性」を象徴します。

一方オレンジは「エネルギー」を意味し、生徒たちの原動力となり、研究環境を充実させていく、という活動理念を示します。

総括より これまでを振り返って

6年生3人で総括を行っています。今年度、頼れる後輩が集まってくれたことで、団体を結成することができました。団体の制度を構築していくことには苦労も多くありますが、団体の基盤を作っていることに誇りも感じています。また、笑顔溢れる仲間とともに、それぞれの想いを形にしていくことは楽しく、かけがえのない日々だと感じています。

「ISSチャレンジを支える会」がISSの多くの生徒に愛され、これからも末永く活動していけることを、CS一同願っています！